

6月定例会

行田市暴力団排除条例など

14議案を可決・承認・同意



6月定例会初日の様子

6月定例会には、市長提出議案13件、議員提出議案1件、合計14議案が提出され、すべてを原案のとおり可決、承認、同意しました。主な議案の内容と採決の結果は次のとおりです。

市長提出議案

条例 暴力団排除活動を推進

○行田市暴力団排除条例（原案可決）

全国的に社会全体で暴力団を排除しようとする機運が高まる中、本市においても暴力団活動を排除していくための基本理念、市等の責務及び暴力団排除に必要な事項を定め、市民生活の安全と平穩を確保し、社会経済活動の健全な発展に寄与するため条例を制定しようとするものです。

○公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例（原案可決）

社団法人シルバー人材センターが公益社団法人に移行したことに伴い、当該法人の名称を改めるため条例の一部を改正しようとするものです。

○行田市税条例の一部を改正する条例（原案可決）

法令の改正に伴い、市民税について年金所得者に係る申告手続を簡素化し、東日本大震災により被災した居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例を定めるとともに、固定資産税について地域決定

型地方税制特例措置を導入するため条例の一部を改正しようとするものです。

○行田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（原案可決）

法令の改正に伴い、市民税と同様に東日本大震災により被災した居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例を認めるため条例の一部を改正しようとするものです。

契約 火災に備えて

○消防ポンプ自動車の取得について（原案可決）

消防分団に配備する消防ポンプ自動車3台の購入について、6123万6000円をもって長野ポンプ株式会社東京営業所と物品売買契約を締結するものです。

予算 補正総額 2504万円余り

○平成24年度行田市一般会計補正予算（第1回）（原案可決）

今年度に入り、登下校時の児童・生徒が被害者となる自動車事故が全国で多発していることから総務費の安全対策

人事案件 監査委員に吉田幸一議員

費において独自の緊急通学路安全対策事業を実施するための経費を追加するものです。消防費では受信した緊急情報を自動で防災無線から周知できるように連動させるための工事費を追加するものです。また、教育費の文化財保護費は発掘調査関連経費の追加計上です。

なお、これらを賄う財源として、諸収入及び前年度繰越金による措置を見込んでいます。

議員提出議案

○行田市議会会議規則の一部を改正する規則（原案可決）

会議時間の終了時刻を午後4時から午後5時に変更するとともに、常用漢字表に則り用語の整備を行うため、規則の一部を改正しようとするものです。